

# 中村栄太郎さん逝く



中村栄太郎副会長が亡くなりました。中村さんは剣道の天才少年として将来を期待された入ですが、戦後、母校に

フェンシング部を創設するたにほん走。主将をつとめたあと、初代監督として十六年間の長期にわたって部員の指導に情熱を燃やしてこられた功労者です。

長年にわたって体を悪くされておりましたが、三月二十九日、眠るように六十一歳の生涯を閉じたものです。東京・浅草の長教寺で三十日にお

通夜、三十一日告別式が行われ、会員はもちろん、八大学O B会で親交を復活させた中大、慶大、明大、法大等のむかしのフェンシング仲間多数が参列され、往時の、栄太郎さんの顔の広さをしのばせました。また、四月の当会総会(別項参照)の開会直後にも、出席者全員が一分間黙禱し冥福を祈りました。

四月十四日から香港で行われたアジア大会に日本代表として出場しました。これまで母校の海外遠征選手は鈴木元宏(大垣南出身、卒業)、佐々木剛(市立柏出身、主将、教四)の両特別選抜入学者に限られていたのですが、初めて特選以外の部員、しかも附属高校出身者が金の射止めました。後に続く者にとっても大きな朗報で、第二、第三の選手が育つことを期待したいものです。なお、前年フルール優勝の出野晴信(前橋育英出身、人科一)は七位に終わり、二年連続出場はなりませんでしたが、



小川敦行選手

八三年は世界の技術導入の年だ。当会では今春から今夏にかけてスクリュードリク氏(ポーランド)武芳君氏(中国)大川平三郎氏(米国在住)ら第一級の指導者を相次いで招へい、世界レベルの技術指導で部員たちの実力アップを図っています。残念ながら来季は二部リーグでの戦いになってしまいました。これら一連の指導が実を結ばば一部復帰への強力な飛躍台になることと期待しております。

氏も同所へ一年間留学しました。同期生として親交を深めた、その縁で再三技術指導のため来日しています。今回も日本協会の招へいによる来日でしたが、公式スケジュールを終了した後に、特別に早大道場で二日間(四月三、四日)の講習をしてもらいました。フットワーク指導、団体レッスン、個人レッスンと一日五時間にわたる精力的なコーチぶりでした。特徴はフランス流の精密な剣さばきをベースに、共産圏独特の力強さ、パワーを加味したものです。昨年のルブニュー氏(フランス)の講習会は、どちらかといえ

ば入門編(これはこれで大変役立つ)です。これはこれで大変役立つといえます。こちらは実践編といえましょう。有形無形の財産をわが部に残していただきました。なお、初日を日曜日にした

ため、昼間の練習に多数の会員が列席、ビデオでレッスン風景を撮るなど熱心に研究に務めていました。また同日夜、渋谷で同氏のレセプションを開き、金子会長、成瀬、川名監督、北原幹事長以下十数人の会員と現役が同氏を囲みながら、ごやかなひと時を過ごしました。案内役の船水さんによると、同氏は「ワセダ、ワンダフル」を連発しながら帰国の途についたそうです。

【武芳君】躍進中国の元ナショナルコーチ。日本語の語学留学のため四月から一年間滞日。希望があればフェンシングのコーチもするということで、現在、明大と早大の二校で教えているものです。母校では毎週土曜日の練習に参加、フルールの個人レッスンをとってもらっています。元ナシヨ

【天川平三郎】東京オリンピックのエースとして活躍した中大出身のサウスポー選手。年配の会員諸氏にはおなじみの人でしょう。氏は森英雄氏(故人)のお嬢さんと結婚し、森先輩亡きあとは米ロサンゼルスでフェンシング・スクールの引き継ぎ、指導者として後進の育成にあたるかたわら、国際審判員としても公正な審判技術を買われて各種国際大会で引張りタグコ売れっ子指導者になっています。

## コーチ特集

スクリュードリク ポーランドの元ナシヨナル・コーチ。フランスの国立スポーツ研究所に留学。東京五輪選手強化のため船水光行、田淵和彦、大川平三郎の三

【武芳君】躍進中国の元ナショナルコーチ。日本語の語学留学のため四月から一年間滞日。希望があればフェンシングのコーチもするということで、現在、明大と早大の二校で教えているものです。母校では毎週土曜日の練習に参加、フルールの個人レッスンをとってもらっています。元ナシヨ

【天川平三郎】東京オリンピックのエースとして活躍した中大出身のサウスポー選手。年配の会員諸氏にはおなじみの人でしょう。氏は森英雄氏(故人)のお嬢さんと結婚し、森先輩亡きあとは米ロサンゼルスでフェンシング・スクールの引き継ぎ、指導者として後進の育成にあたるかたわら、国際審判員としても公正な審判技術を買われて各種国際大会で引張りタグコ売れっ子指導者になっています。



スクリュードリク・コーチ(前列中央)を囲んでのスナッフ

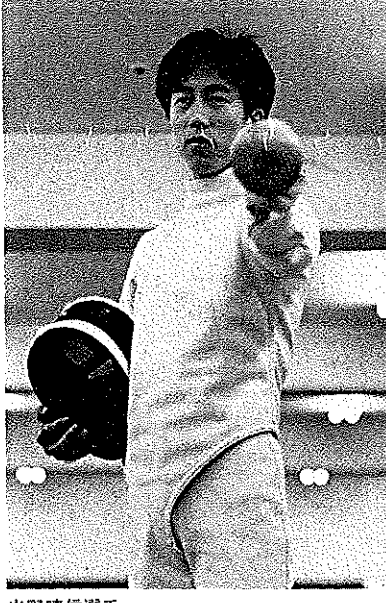
稲光会総会は四月二十一日、母校校友会館内の完之荘(かんしろう)で、滝口名誉会長、戸谷部長、金子会長以下約三十人の会員と現役代表(主将、主務の二名)が出席して行われました。例年通り昨年一年間の活動状況、収支決算の報告があり、満場一致で了承。今回は、西沢民夫会長(四十年年度)が渡米のため幹事から抜け、代わりに若手の中村立雄(四十二年度、学院監督)白井誠(五十八年度)両会員の新社務就任がありました。それ以外は金子会長以下全幹

稲光会総会は四月二十一日、母校校友会館内の完之荘(かんしろう)で、滝口名誉会長、戸谷部長、金子会長以下約三十人の会員と現役代表(主将、主務の二名)が出席して行われました。例年通り昨年一年間の活動状況、収支決算の報告があり、満場一致で了承。今回は、西沢民夫会長(四十年年度)が渡米のため幹事から抜け、代わりに若手の中村立雄(四十二年度、学院監督)白井誠(五十八年度)両会員の新社務就任がありました。それ以外は金子会長以下全幹

# 稲光会報

昭和63年7月10日発行  
編集者 早稲田大学稲光会  
発行所 北原輝久  
印刷所 浅野印刷(有)  
第13巻第17号

1ページ...当部から初の五輪代表  
2・3ページ...'88リーグ戦入替戦詳報  
4ページ...中村栄太郎さん逝く



出野晴信選手

## 特別選抜で出野入学 ソウル代表も決定!

朗報と悲報を同時にお伝えする会報となりました。明るいニュースは63年度特別選抜入試で超高校級の大型新人出野晴信(群馬・前橋育英高出身)を獲得できたこと。同選手は母校入学後にソウル五輪代表に決まり、史上初の18歳五輪選手として早くもスポーツマスコミ界で人気者となっているほどです。暗の方方は5年ぶりの二部転落。しかも一部入りを果たしたのが宿敵慶大という運命の皮肉なめぐり合わせとなつてしまいました。(リーグ戦、入替戦詳報は2・3面に)

【特別選抜】61年度の世界ジュニア選手権国内予選の結果を見て、関係者は一様に「アッ!」と驚いたものです。なにしろ男子フルール決勝で当時高校二年生、若冠十七歳の出野が、並み居る大学生選手を抑えて堂々優勝を遂げたのです(早大・佐々木剛は二位。「どえらい高校

生が出て来たものだ」と、大人たちは感嘆の思いにかられたものです。しかし、出野を知る者にとつて、それは驚ろきでもなんでもなかったようです。というのは、出野は中学一年生の時、モントリオール五輪代表の神宮敏男氏(専大出)が主宰する前橋フェンシングスクールに入門し、その天性の資質に目をつけられた元五輪選手から徹底した本格レッスンで仕込まれ、中学時代すでに「前橋に出野あり」と広く知られていた逸材だったのです。

出野晴信選手の話 憧れの早稲田大学に入学でき、とても光栄なことと思っております。高校時代から尊敬していた佐々木先輩と一緒に部生活を送れるのも大変に嬉しいことです。幸いにもソウル五輪に行けることになりました。世界のフェンシングをじっくり学び、帰って来てからお役に立てたいと考えています。今年のリーグ戦では残念ながら二部に落ちましたが、自分が在学している間に一部復帰、そして優勝する事を目標にしていますので、どうぞよろしく願います。

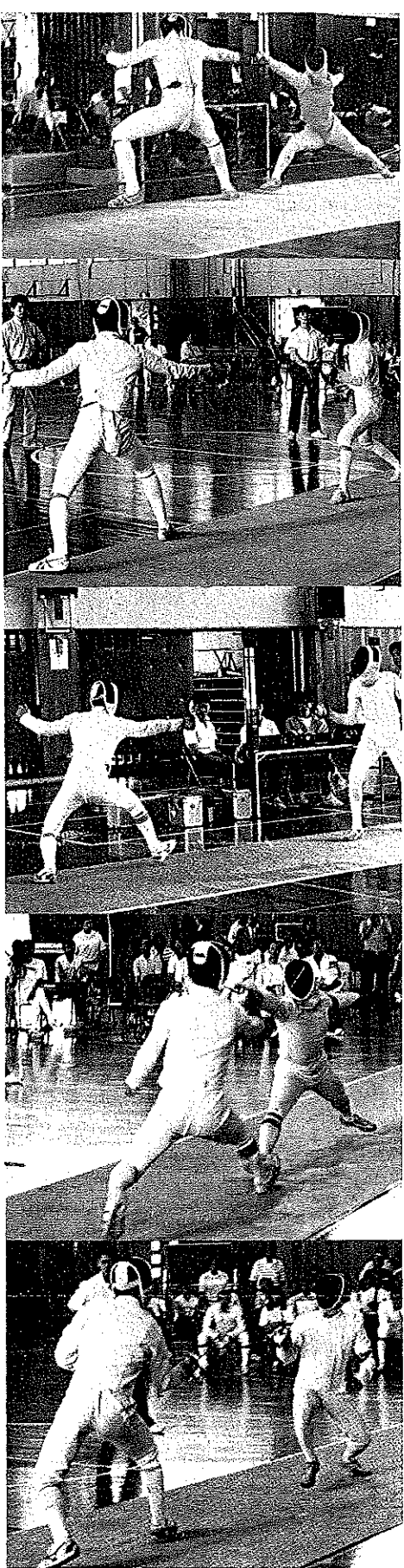
今年は大、慶大、早大の三校合同で招へいにあたり、八月の一月間を十日間ずつに分け、それぞれの大学で指導にあたってもらう計画で話を進めています。今のところ早大は二十日から三十日の予定ですが、具体的に決まれば、あらためてご案内することになるでしょう。言葉の障害なしに世界の技術を学べる絶好の機会です。会員諸氏もふるってご参加下さい。

【小川選手】六十二年世界ジュニア選手権大会兼第二回アジア・ジュニア選手権大会の最終選考会で、小川敦行(早大五本庄出身、文三)がエベの部五位に入賞、四位までの世界大会には惜しくも出場できませんでしたが、

四月十四日から香港で行われたアジア大会に日本代表として出場しました。これまで母校の海外遠征選手は鈴木元宏(大垣南出身、卒業)、佐々木剛(市立柏出身、主将、教四)の両特別選抜入学者に限られていたのですが、初めて特選以外の部員、しかも附属高校出身者が金の射止めました。後に続く者にとっても大きな朗報で、第二、第三の選手が育つことを期待したいものです。なお、前年フルール優勝の出野晴信(前橋育英出身、人科一)は七位に終わり、二年連続出場はなりませんでしたが、

大暴れ。それより先の三月下旬、京都で開催の全日本選手権に出場し男子フルール個人七位入賞。その実績でソウル五輪最終候補十六人の中にランク十五位です。五月三日(埼玉・大宮)の最終選考会で15戦10勝5敗、四位入賞を果たし、五人枠のオリンピック代表を勝ち取ったものです。当部にとつて初の五輪選手。しかもこの若さです。から次のバルセロナはもちろん、その次のオリンピックまで狙えると思つて、これからの息の長い活躍が期待できます。

人間科学学部人間スポーツ科学学科主任・窪田登教授の話



健闘も空しく敗れ去った種目陣(いずれも右側)上から、佐々木、出野、富田、木村、加藤

## フルーレ終盤で流れが変わり……

関東学連加盟校の中で最も入替戦出場回数が多い早大ですが、慶応と対戦するのは初めて、慶応はフルーレこそ落としたものの、サーブル、エペを連取しての二部優勝で、史上初の早慶入替戦となったものです。フルーレはスーパーキー出野が鈴村の抜けた穴を埋める活躍を見せ、主将佐々木の奮闘もあって、中盤五連勝するなど一方的な試合運び。しかし8-4としたところで一気にとどめを刺すべきケースに津川、富田が連敗、8-6と詰め寄られたのがつまずきの元、最後は出野が手堅く勝って

9勝目を挙げたのですが、慶応ベンチは土壇場での二連勝で活気づき、いいムードをサーブルに持ち込んだのです。勝負の世界では、こんな小さな事が試合全体の流れを大きく変えるものなのです。早稲田にとっては実にイヤなムード。果たしてサーブルでは、早大有利と思われるのにリードがなかなか広がらない。十人を超えるOB陣の必死の声援にも選手はふり立ちません。そして中盤、ズルズル四連敗して敗戦を決定つけてしまいました。一勝一敗、タイとなったものの早大ベンチはシュ

入替戦全成績

▽フルーレ6-9

|    |      |     |
|----|------|-----|
| 慶大 | 2-1  | 早大  |
| 石  | 引5-3 | 出野  |
| 高  | 際1-5 | 佐々木 |
| 高  | 野5-4 | 津川  |
| 中  | 路4-5 | 富田  |
| 高  | 際1-5 | 出野  |
| 石  | 引2-5 | 津川  |
| 中  | 路0-5 | 佐々木 |
| 高  | 野2-5 | 富田  |
| 高  | 際5-4 | 津川  |
| 遠  | 藤1-5 | 出野  |
| 石  | 引5-0 | 富田  |
| 高  | 野0-5 | 佐々木 |
| 遠  | 藤5-4 | 津川  |
| 石  | 引5-2 | 富田  |
| 高  | 野1-5 | 出野  |

▽サーブル9-6

|   |      |      |    |
|---|------|------|----|
| 高 | 石    | 引5-1 | 木村 |
| 高 | 際1-5 | 佐々木  | 田  |

▽エペ8-4

|   |      |     |
|---|------|-----|
| 石 | 引5-2 | 出野  |
| 高 | 野5-2 | 落合  |
| 高 | 際4-5 | 富田  |
| 遠 | 藤5-5 | 佐々木 |
| 高 | 際5-3 | 出野  |
| 石 | 引3-5 | 富田  |
| 高 | 際5-1 | 落合  |
| 遠 | 藤3-5 | 佐々木 |

まさかの敗戦、それも慶応に対して有利と思われたサーブルを落とし、ガックリきて続くエペも連敗と最悪のパターン。来年度から五年ぶりに二部のピストで試合をすることになりました。リーグ戦はフルーレ拓大、サーブル法大、エペ中大と優勝校が分かれる混戦模様でしたが、早大はフルーレ、エペでそれぞれ専大に一勝したのみ。力の差がありすぎての最下位でした。

## 女子は健闘！ 逆転で3部死守

三部死守ノに試合後は顔がほころぶ女子部員たち(右側)



女子は頑張りました。相手の東農大は陣容をしっかりと整えての四部初登場。安定した試合運びで優勝を飾り入替戦に駒を進めてきたものです。戦前の予想は圧倒的に東農大有利。しかし、やってくれました！ わが早稲田の女子部員は顔を紅潮させ、目をつり上げ、鋭い掛け声もろとも思い切りのいいフアアント(むかしはランジといいました)を剣を小刻みに振り、バツテをしてからの一本突き。単純ながら、このレベルでの試合では効果的な戦法で互格の展開。終盤、4-3と相手に王手をかけられたのですが、野本、石川が連勝しての劇的な逆転勝利で三部の座を守りました。この日の女子は百以上の実力発揮。「入替戦に強い早稲田」は女子の方が受け継いでいます。

女子リーグ戦成績

▽フルーレ

|   |       |    |
|---|-------|----|
| 法 | 大10-6 | 早大 |
| 拓 | 大9-7  | 早大 |
| 中 | 大11-5 | 早大 |
| 専 | 大6-10 | 早大 |
| 日 | 大8-8  | 早大 |

▽サーブル

|   |       |    |
|---|-------|----|
| 日 | 大13-3 | 早大 |
| 法 | 大15-1 | 早大 |
| 中 | 大12-4 | 早大 |
| 専 | 大11-5 | 早大 |
| 拓 | 大9-7  | 早大 |

▽エペ

|   |       |    |
|---|-------|----|
| 拓 | 大7-5  | 早大 |
| 法 | 大8-7  | 早大 |
| 専 | 大5-11 | 早大 |

女子入替戦成績

早大 5-4 東農大

(三部)

|   |      |    |
|---|------|----|
| 松 | 岡1-5 | 横井 |
| 野 | 元5-3 | 横井 |
| 石 | 川4-5 | 山中 |
| 松 | 岡2-5 | 横井 |
| 野 | 元5-4 | 山中 |
| 石 | 川5-3 | 山中 |
| 松 | 岡1-5 | 山中 |
| 野 | 元5-1 | 横井 |
| 石 | 川5-4 | 横井 |

(四部)

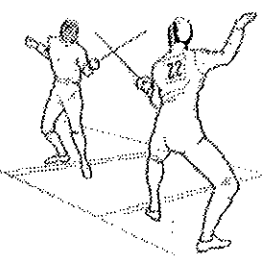
早大 5-11 早大

(個人成績)佐々木剛13勝7敗 出野晴信13勝7敗 津川敏夫8勝12敗 富田暁2勝14敗 小川敦行0勝4敗

# 対慶応、まさかの敗戦 5年ぶり、2部転落……

フルーレVのあと、サーブル、エペと連敗、最悪のパターンに落ち込む

'88  
リーグ戦  
入替戦  
詳報



▽エペ

|   |       |    |
|---|-------|----|
| 拓 | 大7-5  | 早大 |
| 法 | 大8-7  | 早大 |
| 専 | 大5-11 | 早大 |

女子リーグ戦成績

早大 5-4 東農大

(三部)

|   |      |    |
|---|------|----|
| 松 | 岡1-5 | 横井 |
| 野 | 元5-3 | 横井 |
| 石 | 川4-5 | 山中 |
| 松 | 岡2-5 | 横井 |
| 野 | 元5-4 | 山中 |
| 石 | 川5-3 | 山中 |
| 松 | 岡1-5 | 山中 |
| 野 | 元5-1 | 横井 |
| 石 | 川5-4 | 横井 |

(四部)

早大 5-11 早大

(個人成績)佐々木剛13勝7敗 出野晴信13勝7敗 津川敏夫8勝12敗 富田暁2勝14敗 小川敦行0勝4敗